

東京電力㈱福島第一原子力発電所事故に関する
第6回（平成24年度）現地調査結果について

平成24年11月 7日
福島県原子力安全対策課

福島第一原子力発電所について、中長期ロードマップの進捗状況（乾式キャスク一時保管施設設置工事及び多核種除去設備の安全対策実施状況等）を調査するため、県と大熊町、楢葉町※、富岡町※、は、事故後12回目（平成24年度では6回目）となる現地調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。（※オブザーバーとして参加）

記

1 確認状況

- (1) 日 時 平成24年11月6日（火） 12時～16時
- (2) 場 所 福島第一原子力発電所
- (3) 確認者 福島県 生活環境部 小山部参事兼原子力安全対策課長
安江原子力センター所長 他2名
大熊町 幾橋企画調整課課長補佐 他1名
楢葉町 鈴木環境防災課長補佐兼原子力安全対策係長 他1名
富岡町 渡辺生活環境課主幹兼課長補佐 他1名 (全10名)

2 確認結果

各事項の確認結果は以下のとおりであり、特に問題となるものは確認されませんでした。

(1) 乾式キャスク一時保管施設の設置工事状況

- ・ 共用プールに保管されている使用済燃料を乾式キャスクに充填し、発電所外に搬出するまでの仮置き場所として、キャスク65基（将来増設15基分含）の一時保管場所として建設されている。
- ・ 現在、全体の地盤改良工事がほぼ終了し、基礎工事を実施しているところ。全体面積の約1/3程度終了しており、全体工程として、共用プールの使用済燃料を運び出す予定に影響する程の遅れはないことを確認した。

(2) 多核種除去設備（ALPS）におけるホット試験前の安全対策実施状況

- ・ 9月5日に元原子力安全・保安院の委員会において示されたALPSのホット試験を行うにあたっての要求事項に対するいくつかの対応を確認した。
- ・ 他系統への漏洩拡大防止として、高さ10cm～50cmの漏洩拡大防止堰が系統それぞれの処理装置間に設置されていることを確認した。
- ・ 漏洩検知を常に可能とするため、降雨等により処理装置の下に水たまりが出来ないようにするための雨よけカバーが取り付けられていることを確認した。当日は現場

において雨が降っていたが、この雨よけカバーにより、装置の下に水たまりは確認されなかった。

- ・漏洩の早期発見を可能とするために、カメラ及びエリア放射線モニタを設置するとともに、堰で区画された各エリア毎にコンクリート床面に漏洩検知器が設置されていることを確認した。

(3) 1～4号機復旧作業類似箇所（5号機）

1～4号機において行われている事故対策・復旧作業の現場には、放射線量が高く、近くまで行って確認するのが困難な場所がある。そのような場所を確認するために、炉形が似ている5号機の類似箇所を確認することにより、現場でどのような作業が行われているのかを把握した。

- ・1号機において、格納容器内部の状況を把握するために、格納容器貫通部の閉止板に穴を開け、小型カメラによる格納容器内部の状況確認（映像）や、線量測定、滞留水の水位・温度測定を行っている。この貫通部の5号機における類似箇所として、格納容器内におけるジェットデフレクター部（1号機格納容器内を小型カメラで調査し、確認された箇所）や原子炉建屋地下一階トラス室等を確認した。
- ・1号機において、格納容器の漏洩箇所の特定及び建屋内の滞留水の挙動推測、水質傾向監視のために、原子炉建屋三角コーナーにおける滞留水の水位及び温度を測定している。同様に5号機における原子炉建屋三角コーナーにおいて、その位置関係や原子炉建屋地下2階における滞留水のタービン建屋との想定流路等を確認した。
- ・2号機において、原子炉圧力容器周囲に設置されている温度計が内部抵抗の変化等により次々と使用出来なくなり、監視対象としている圧力容器下部において使用可能なものが1つとなったため、代替温度計を設置した。設置にあたっては、格納容器を貫通しているいくつかの系統を候補とし、今回は差圧検出・ホウ酸水注入系から挿入している。5号機における同様の箇所において、配管の改造工事方法、挿入作業に先立ち行った模擬試験の方法等を確認した。



- ・ 仮設雨よけカバーの
設置状況を確認
(多核種除去設備)



- ・ 漏洩拡大防止堰及び
漏洩検知機を確認
(多核種除去設備)



- ・ 2号機原子炉圧力容器
代替温度計設置類似箇所
格納容器X-51ペネを確認。
(5号機原子炉建屋1階)



- ・ 1号機格納容器内部調査
類似箇所
格納容器X-100Bペネ
(5号機原子炉建屋1階)



- ・ 1号機格納容器内部調査
類似箇所
ジェットデフレクター
(5号機原子炉建屋
地下2階格納容器内)



- ・ 1号機原子炉建屋
三角コーナー滞留水調査
類似箇所
(5号機原子炉建屋地下2階
三角コーナー)



- ・ サプレッションチェンバ
上部 キャットウォーク上
(5号機原子炉建屋地下1階
トラス室)



- ・ 格納容器と圧力抑制室
（5号機原子炉建屋地下1階
トラス室）